



各 位

平成 30 年 4 月 26 日

会 社 名 パレモ・ホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 吉田 馨
 (JASDAQ・コード番号：2778)
 問合せ先 常務取締役管理担当 永井 隆司
 T E L (0587)24-9771

(株)パレモの月次売上高前年比情報に関するお知らせ

当社の 100%子会社である(株)パレモの平成 30 年 4 月度現在の月次売上高前年比情報等、
 下記のとおりお知らせいたします。

《上期》(平成 30 年 2 月 21 日～平成 30 年 8 月 20 日)

(単位：%)

		3 月度	4 月度	5 月度	第 1 四半期	6 月度	7 月度	8 月度	第 2 四半期	上期計
全 社	売上高	95.1	101.5	—	98.6	—	—	—	—	98.6
	客 数	97.8	106.8	—	102.5	—	—	—	—	102.5
	客単価	97.2	95.1	—	96.2	—	—	—	—	96.2
既 存 店	売上高	98.4	98.9	—	98.7	—	—	—	—	98.7
	客 数	100.4	101.3	—	100.9	—	—	—	—	100.9
	客単価	98.0	97.6	—	97.8	—	—	—	—	97.8
店 舗 数	出 店	4	5	—	9	—	—	—	—	9
	退 店	3	1	—	4	—	—	—	—	4
	期末店舗数	470	474	—	474	—	—	—	—	474

(注) 売上状況は速報数値のため監査法人の監査は受けておりません。
 当社の既存店売上高前年比は、曜日調整並びに店舗調整後の数値であり、閏年の影響はありません。

《概況》

・4 月度

平成 30 年 4 月度 (3 月 21 日～4 月 20 日) は、全社合計売上高前年比 101.5% になりました。また、既存店売上高は前年比 98.9% となりました。

営業の状況は、アパレル事業においては、春休み期間中は気温も上昇し、春のニット、アウターを中心に春物商品が堅調な推移となりましたが、その後は更に気温が上昇したことにより、初夏物の動きが良くなる反面春物の動きが減速し、全体では苦戦傾向の推移となりました。雑貨事業におきましては、バラエティ雑貨の苦戦が続くものの、300 円均一の実用消耗品関連アイテムのほか、ライフスタイル提案型のハレノヒにおいてナチュラル系アイテムを中心にアパレル商品が牽引し好調な推移となりました。

- ・ 当月出店 (5 店舗)
 illusie300 久御山店、illusie300 横浜ビブレ店、
 Hare no hi 池袋ショッピングパーク店、木糸土福岡パルコ店、Ludic Park 大井町店
- ・ 当月退店 (1 店舗)
 LIME STONE 大井町店
- ・ 月度末店舗数
 474 店舗

以上